

温室効果ガスの排出削減計画書		区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規			
			<input type="checkbox"/> 変更			
事業者の区分	<input type="checkbox"/> 特定事業者（原油換算エネルギー使用量が1,500キロリットル以上の者） <input type="checkbox"/> 特定事業者（自動車運送事業を行う者） <input type="checkbox"/> 特定事業者（自家用貨物自動車による貨物の輸送を行う者） <input checked="" type="checkbox"/> 中小排出事業者（特定事業者以外の事業者）					
氏名又は名称	株式会社徳島〇〇					
住所又は主たる事務所の所在地	徳島市〇〇町〇〇番地					
主たる業種	〇〇〇〇 ※日本標準産業分類における細分類を記載					
計画期間	29年度～31年度 ※原則、3年から5年の間					
基本方針	<p>エネルギー消費効率の改善、廃棄物の削減、従業員への環境教育等により、温室効果ガス削減を目指す。</p> <p>※計画期間を通しての取り組む温室効果ガス排出削減や廃棄物の排出抑制など気候変動対策をはじめ、環境全般に関する考え方をまとめ記入</p>					
推進体制	<p>代表取締役を本部長とする環境対策本部を設置し、温室効果ガス排出量の削減に関する諸計画の策定と評価を行う。</p> <p>※推進責任者及び担当者並びに点検体制をまとめ記入</p>					
	環境マネジメントシステムの規格の名称	IS014001	適用範囲	本社 〇〇事業所 〇〇工場	取得年月日	2017年 〇月〇日
事業活動に伴う温室効果ガスの排出の抑制に係る措置	(29)年度		設備点検及び運用改善を実施			
	(30)年度		老朽化設備の更新を計画			
	(31)年度		高効率設備へ更新			
	()年度		※排出抑制等に直接影響を及ぼす取組・措置に			
	()年度		ついて各年度毎に計画を立て具体的に記入			
事業活動に伴う温室効果ガスの排出状況	基準年度排出量 ①	※28年度排出量 8,500 t-CO ₂				
事業活動に伴う温室効果ガスの排出の抑制に係る目標	目標年度排出量 ②	※31年度排出量 8,350 t-CO ₂				
	目標削減率	<input type="checkbox"/> 排出量ベース	%			
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位ベース	※「1%/年以上」に努める 3.5 %			
		原単位に用いた指標及び設定方法	CO2排出量(t-CO2)/生産数量(t) ※生産数量、延床面積、走行距離等			
	目標設定の考え方	本社「〇〇計画」の温室効果ガス削減目標に整合するよう目標値を設定				

(裏)

	区 分	目 標 年 度			
		取 組 量 等	吸収量又は削減量		
森林吸収源対策等による温室効果ガスの吸収量及び削減量	森林の整備及び保全	整備面積	7.20 ha	35 t	
	J-クレジットの購入	購入量		t	
	グリーン電力証書の購入	購入量	kwh	t	
	グリーン熱証書の購入	購入量	GJ	t	
	再生可能エネルギーの供給	売電量	kwh	t	
		熱供給量	GJ	t	
	その他	()		t	
	吸収量及び削減量の合計 ③				35 t
	差 引 排 出 量	目標年度差引排出量 (②-③) ④			8,315 t-CO ₂
削減率 ((①-④) / ①)			2.2 %		
地域における温室効果ガスの削減への貢献に関する事項	<p>環境教育として、小中学校へのお出前授業や工場見学会を実施 地元の森林育成のため、植林・植栽活動に参加 県産材の積極活用</p> <p>※事業活動とは別に、地域における温室効果ガス排出削減につながる取組を記載</p>				
その他温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項	<p>温室効果ガス排出量の少ない製品の開発</p> <p>※上記以外に、温室効果ガス排出抑制に資する取組があれば記載</p>				
特 記 事 項	<p>調整後排出量(基準年度8,599t-CO₂、目標年度8,446t-CO₂)</p> <p>※調整後温室効果ガス排出量を記載</p> <p>※燃料等に係る独自の係数を用いた場合などに記載するほか、計画書に記載した事項の参考となる資料を必要に応じて添付</p>				

備考

- 「区分」欄，「事業者の区分」欄及び「目標削減率」欄は，いずれか該当する□にレ印を記入すること。
- 「主たる業種」欄には，日本標準産業分類の細分類に従って事業名を記載し，2以上の業種に属する事業を行う事業者にあつては，そのうちの主たる事業を記載すること。
- 「環境マネジメントシステムの規格の名称」欄は，環境マネジメントシステムの規格の認証を受けている場合等に記載すること。
- 「基準年度」とは計画期間の初年度の前年度をいい，「目標年度」とは計画期間の最終年度をいう。